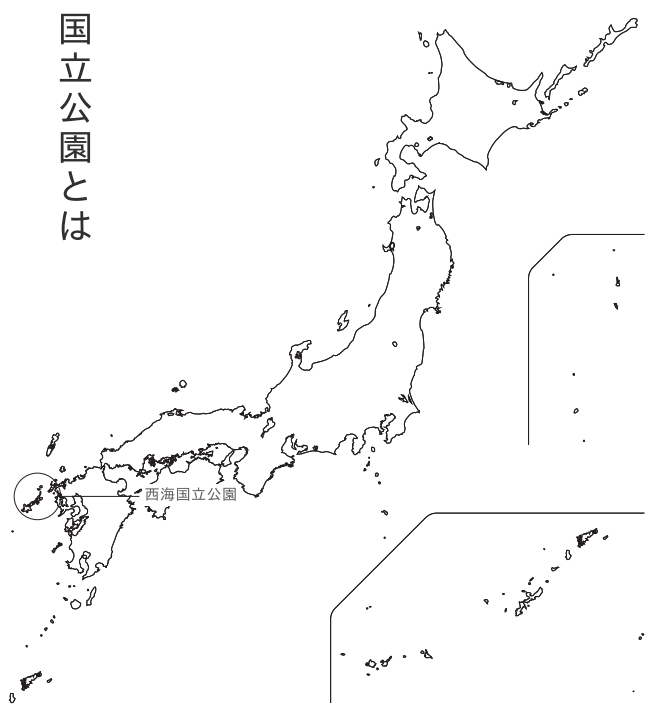


西海 国立公園

National
Parks
of Japan



国立公園とは



国立公園は、日本を代表する自然の風景地として、自然公園法に基づいて国が指定するものです。北は北海道から南は沖縄、小笠原諸島まで34の国立公園が指定されており、年間3億人以上が利用しています。国立公園内は、自然の絶景だけではなく、野生の動植物、歴史文化などの魅力の宝庫です。日本の国立公園は、森林、農地、集落など多様な環境が含まれていることが特長です。ほとんど手つかずの自然が残されているところがある一方で、自然と人の暮らしが織りなす地域の歴史や文化にふれることができます。是非、実際に国立公園を訪れ、四季折々に変化する日本の美しい自然を満喫してください。

連絡先一覧

佐世保自然保護官事務所
〒857-0041 長崎県佐世保市本場田町2-19
佐世保合同庁舎5F
| TEL | 0956-42-1222 | FAX | 0956-22-0639

五島自然保護官事務所
〒853-0015 長崎県五島市東浜町2-1-1
福江地方合同庁舎2F
| TEL | 0959-72-4827 | FAX | 0959-72-2852

九州地方環境事務所
〒860-0047 熊本県熊本市西区春日2-10-1
熊本地方合同庁舎B棟4F
| TEL | 096-322-2412 | FAX | 0956-322-2447
| URL | <http://kyushu.env.go.jp/>

西海国立公園サイト
<http://www.env.go.jp/park/saikai>



<参考> 九十九島マナーガイド
<http://www.kujukushima-visitorcenter.jp/manners/index.html>

火山情報をご確認ください
http://www.jma.go.jp/jp/volcano/map_6.html



発行所：環境省
環境省
発行年：2018年

※ 見どころ案内マップは、指定区域の概要を示すために作成したものであり、誤差があることを考慮した上でご利用ください。



島と海、自然と文化のクルスロード

西海国立公園は九州西北部に位置し、佐世保の九十九島から生月・平戸島、そして五島列島へと続く、大小400余りの島々からなる多島海景观を特色とする公園です。九十九島の微小島嶼群と樹枝状溺れ谷地形、生月・平戸島の柱状節理の発達した海食崖、五島列島の大瀬崎に代表される海食崖と外洋性多島海景观など、多様な海岸景观を持っており、また、平戸島から福江島にかけて様々な火山地形・地質も観察することができま。このような様々な地形に対応して、多様な生態系が形成されています。浅海域に藻場、湾奥部に干潟が発達し、希少な生物のゆりかごとなっています。陸域はシイ・カシ類の二次林が発達し、野焼き草原や岩角地も見られる一方で、植物は大陸系、暖流系から固有種までと多様です。また秋のハチクマの西への、アカハラダカの南への大規模な渡りも見所です。教会、捕鯨文化、佐世保鎮守府関連の軍事遺跡が、世界遺産「潜伏キリシタン」、日本遺産「国境の島」及び「海軍鎮守府」に指定されています。



大瀬崎展望

南九十九島展望

地形地質

| 平戸・九十九島地域の地形

平戸地域の生月島は、特に西部で海食崖がよく発達しており、大規模な玄武岩柱状節理が見られます。平戸島は、様々な火山岩類が分布し、礫岩、佐志岳、志々伎山など典型的な浸食火山地形や川内峠、安満岳などの溶岩台地などのほか、南西部の阿値質島柱状節理は特筆すべきものです。九十九島地域は、樹枝状溺れ谷地形と島数208～218とも数えられる内海性微小島嶼群による稠密な多島海景观を呈し、ここでしか観られない独特な景观となっています。本土側内陸部は、小起伏の丘陵山地となっており、烏帽子岳や将冠岳などの主要な山は玄武岩からなる溶岩台地です。



発達した柱状節理でできた阿値質島



海蝕ベンチの発達した南九十九島のオジカ瀬

| 五島列島地域の地形・地質

五島列島は、東シナ海に浮かぶ長さ90kmの列島で、7つの主な島と多数の小島から成っています。地形は、第三紀中期褶曲運動による断層運動とその後の浸蝕、沈降、火山活動を経て形成され、若松瀬戸や玉之浦湾などで複雑な海岸線と溺れ谷地形が発達し、臼状火山、盾状火山などの火山地形も各所で見られます。外洋に面した海岸部では、荒々しい外洋性多島海景观を特徴付ける嵯峨島海蝕崖など海蝕地形の発達が著しい一方、内海部においては、砂嘴、陸繋島などを含んだ穏やかな多島海景观が広がります。



セツ岳山頂から見た玉之浦湾



火山内部構造が観察できる嵯峨島海蝕崖

歴史文化

キリシタン信仰の歴史資源、佐世保鎮守府を守った要塞跡、クジラの伝統的食文化など、魅力いっぱいです。

| かくれキリシタン聖地 (安満岳) (世界遺産)

禁教令で潜伏したカトリック信仰は、時を経て神道、仏教との重層信仰になり、現在の信者はかくれキリシタンと呼ばれます。※写真はキリシタンの神様が、信心を集めてきた安満岳の石祠

| 旧五輪教会堂 (世界遺産)

現存する五島最古の木造教会で、世界遺産の構成資産「久賀島の集落」を象徴する建造物です。

| 旧野首集落 (世界遺産)

弾圧を逃れた潜伏キリシタンが開拓した集落跡で、世界遺産の構成資産「野崎島の集落」の一つとなり、明治のカトリック復帰で建てられた旧野首天主堂がシンボルです。

| 三井楽 (日本遺産)

福江島の北西に位置し、空海も旅立った遣唐使船の最終寄港地で、国の名勝に指定されています。

| 丸出山観測所 (日本遺産)

ロシア艦隊から佐世保軍港を守るために作られた佐世保要塞の砲台群の眼の一つです。



安満岳の石祠※

旧五輪教会堂

三井楽

旧野首集落

丸出山観測所

取り組み

—— タイワンツバメシジミ保護 ——

採草草原のシバハギに依存する種で、近年の牧畜業の変化やマニアの捕獲圧で急減していることから、生月・平戸島で様々な保護事業を展開しています。

—— サンゴ保全 ——

福江島周辺海域において、オニヒトデによるサンゴの被害状況調査とオニヒトデの駆除を行っています。

—— 九州自然歩道 ——

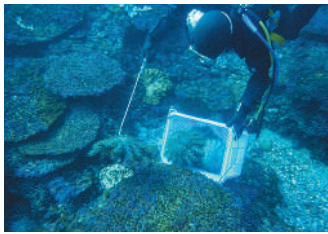
五島列島から生月・平戸島を経て佐世保に至るキリシタン巡礼の道として、歩道を整備しています。

—— 平戸・九十九島地区パークボランティア ——

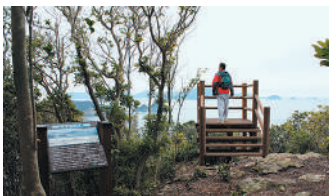
パークボランティアだけでなく、他のボランティア団体と協働して、自然観察会の補助や調査・清掃活動に取り組んでいます。



タイワンツバメシジミ (シバハギの花に蜜を吸う時)



オニヒトデの駆除



久賀島の福見鼻展望台



ボランティア協働清掃活動

国立公園の利用上のマナー

多くの方に楽しく利用していただくために、国立公園内では自然を大切にすることを心がけ、次のことを守ってください。



ゴミを捨てないでください



花や植物を採らないでください



野生動物に餌を与えないでください



動物を獲らないでください



歩行中禁煙



直火たき火禁止



ペットはリードに繋ぎましょう
(無人島には上陸させない)



足下注意 (転落注意)



高波・波浪・強風に注意 (潮位の変化に注意)



雨天時・土砂崩れに注意



地震・津波に注意
(大きな揺れを感じたら高所へ避難)

・無人島であっても島には所有者がいます。所有者の許可なく上陸することはできません。
・漁業者以外の一般の人が魚介類をとることは、漁業権の侵害になり、法律で罰せられることがあります。
・シーカヤックには必ずバドラーズフラッグを取り付けましょう。



東シナ海の荒波で浸蝕された断崖が高さ100-150m、延長15kmにわたり続いています。断崖に建つ白亜の灯台と雄大な自然が織りなす絶景は、「日本の灯台50選」に指定されています。



青い海に白く映える美しい砂浜は「日本の渚百選」「快水浴場百選」に選ばれ、浜の後背はハマオモトやサキシマフヨウが自生する砂丘が発達しています。



鬼岳の噴火で流れ出た溶岩流の上に海面が上昇進入し、7kmにわたって複雑な海岸線を形成しています。中間付近に自然探勝の拠点としてVCと歩道が整備されています。



標高315m、玄武岩質のスコリア(岩滓)の噴出で形成された噴石丘で、火山体の底面積に比べて大きな火口を持つのが特徴です。福江の市街地や五島列島の島々などが望めます。



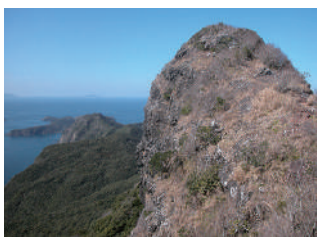
中通島と若松島の間を南北15kmにわたり30の島々が複雑に入り組み、リアス式海岸の特徴がよく現れています。平成3年に完成した若松大橋は、延長522mのトラス橋です。



標高443m、上五島最高峰の山で、異国船の通過を監視する遠見番所があったのが地名の由来です。東に五島灘、西に東シナ海を望み、晴れた日には平戸島が見えます。



汀長500m、遠浅の白浜と青い松林が美しい海水浴場です。「日本の水浴場88選」「快水浴場百選」に選ばれ、水質、安全性、利便性に優れています。



安山岩質集塊岩の鋭く突出した溶岩円頂丘が目立つ特異な山体です。山頂周辺にはイワシデなどの岩角地植物が多く、山麓にカシワが氷河期遺存種として見られます。



輝石安山岩の丸い溶岩円頂丘の山で、東側は野焼きによって草原が維持され、そこでイトラッキョウ、ダンギク、ヒナヒゴタイなどの貴重な植物を手軽に観察できます。



生月島最北端にある断崖の岬で、生月・平戸島から五島、志岐、時には対馬まで見渡せる景勝地です。大バエ灯台には全国でも珍しい展望台があります。



玄武岩の溶岩台地の山で、山頂周辺は野焼きによるススキ、メガルカヤなどの草原が広がり、眼下に玄界灘や北九十九島を望めます。平戸市街地に近い絶好のドライブコースです。



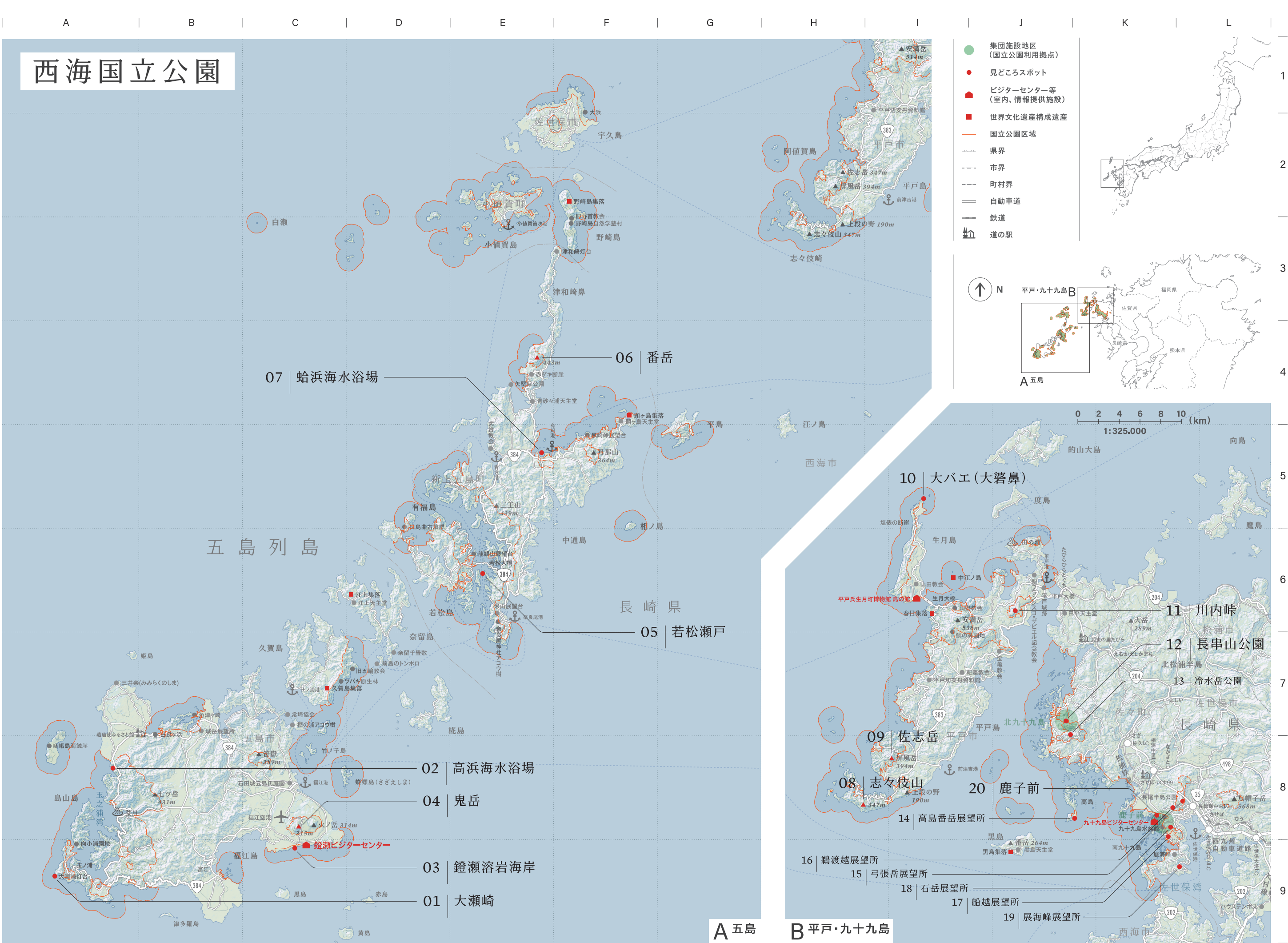
北九十九島を一望できる公園で、クルメツツジとヒラドツツジが約10万本植栽され、4-5月の開花期の週末にはシャトルバスが運行される程の名所となっています。



全国一の島密度を誇る九十九島は、西海国立公園の代表的景観です。島の地形・地質の特性から北と南にわかれ、各展望所ごとに個性溢れる景観を楽しめます。



南九十九島利用の拠点で、九十九島パールシーリゾートとしてビジターセンター、水族館、売店などがあり、遊覧船やカヤックの基地となっています。長尾半島公園でトビカズラが見られます。



※詳細な区域確認等に当たっては、担当の環境省自然保護官事務所等に問い合わせてください。

Information	施設案内
-------------	------

	九十九島ビジターセンター(鹿子前) K8 〒858-0922 長崎県佐世保市鹿子前町1053-2 (九十九島パールシーリゾート内) [TEL] 0956-28-7919 [URL] http://www.kujukushima-visitorcenter.jp/
	九十九島水族館(鹿子前) K8 〒858-0922 長崎県佐世保市鹿子前町1008 (九十九島パールシーリゾート内) [TEL] 0956-28-4187 [URL] http://www.pearlsea.jp/
	鐙瀬ビジターセンター C9 〒853-0024 長崎県五島市野々切町1333-3 [TEL] 0959-73-6955
	長尾半島公園(鹿子前) K8 お問い合わせは 九十九島ビジターセンターまで
	平戸市生月町博物館島の館 I6 〒859-5706 長崎県平戸市生月町南免4289-1 [TEL] 0950-53-3000 [URL] http://www.hira-shin.jp/shimanoeyakata

※ご利用の際は事前に最新の情報をご確認ください。

Access	交通アクセス
--------	--------



※アクセスルートは一例です。各区間の所要時間は目安です。詳しくは各交通機関の窓口・ホームページなどでご確認ください。